

# 長期化する避難生活と 難民のいま

2011年3月に民主化を求めるデモを発端に始まったシリア紛争は、今年で8年目を迎え、未だに終息の兆しが見えません。これまでに560万人以上の人々が国外に逃れ、650万人以上が国内避難民となり、人口の半数以上が故郷を追われ過酷な生活を強いられています。シリア難民が最も多く逃れている隣国トルコでは、現在も350万人以上の人々が長期にわたり避難生活を送っています。

講演では、トルコに逃れている難民の方々の現状や、いま求められている支援、課題などについて、AARでシリア難民支援事業に従事する坂上佐和子がお話します。



●自宅への空爆で両足首から先を失った少年(シヤルウルファ県、2017年3月)

■日時： 2018年  
**10月21日(日)**  
10:30~12:00

■場所：佐賀市白山2丁目1番12号  
佐賀商エビル1階佐賀県国際交流プラザ

□参加費：無料

■お申し込み方法：(締切 10/17)

氏名、住所、電話番号、学校名(または所属)をお知らせください。(メール/FAX/お電話いずれも可)

□お問い合わせ：

AAR Japan [難民を助ける会]  
佐賀事務所 久保田、系山

■TEL 0952-37-5380 (FAX) 37-5381

□Mail [aarsaga@aarjapan.gr.jp](mailto:aarsaga@aarjapan.gr.jp)

※いただいた個人情報は、当会の活動以外の目的では使用いたしません。

発表者  
AAR 東京事務局 坂上佐和子

上智大学国際教養学部社会科学科卒業。民間企業での人事や、社会福祉士として生活・就労支援などの経験を経て、2017年7月よりAARの職員となる。



＼AARってこんな所！／

JR 佐賀駅 南口より  
○徒歩 約20分  
○バス利用 約5分「白山」バス停下車すぐ

<http://www.aarjapan.gr.jp/>

